



## 病気に強くてよく粘るジネンジョ「稲武2号」



肥大と揃いがよい  
ジネンジョ品種「稲武2号」



箸で持ち上がる強い粘り

（山間農業研究所開発）

### 背 景

ジネンジョは中山間地域の重要な特産品目の1つです。しかし、収量が安定しないなど生産が不安定であったため、生産性が高く高品質な品種を求める生産者の声が高まっていました。そこで、県内の中山間地に適した新品種の育成に取り組みました。

### 成 果 の 内 容

生産性及び品質に優れたジネンジョの新品種「稲武2号」を育成しました（2000年）。「稲武2号」は、従来品種と比較して、芋の肥大が1.3倍と良好で、粘りが1.6倍強く、ジネンジョ特有の香りが高いという特徴があります。また、芋の形が棒状でよくそろい、主要病害の炭疽（たんそ）病に強いいため栽培しやすい品種です。

### 愛 知 県 農 業 へ の 貢 献

県内のジネンジョ作付面積の7割以上で栽培されています（2014年）。生産された芋は、「夢とろろ」の商品名で販売され、重要な特産品として中山間地域の振興に大きく寄与しています。

（山間農業研究所）